一 般 質 問 通 告 書

令和5年5月23日

議 会 議 長 様

議席番号 10 番

議員氏名 坪 田 光 治

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 電動車と町の取組は	<p>政府は、地球温暖化対策推進法に基づく政府実行計画において、2030年度までに政府公用車の全てを電気自動車（EV）、燃料電池自動車（FCV）、プラグインハイブリッド自動車（PHEV）、そしてハイブリッド自動車（HV）の4種類の電動車にする目標を打ち出し、率先して導入することとしています。</p> <p>世界でEVシフトが進むなか、SDGsへの取組としても電気自動車と電気自動車用充電器を導入する企業や自治体も多くなってきました。</p> <p>そこで、以下質問します。</p> <p>(1) 役場敷地内に電気自動車用充電器を設置する予定は。</p> <p>(2) 町の公用車について、買い替えの基準、総台数、過去3年間の買い替え台数、及び環境に配慮した電動車の導入状況と今後の計画は。</p> <p>(3) 電動車は温室効果ガスの排出量を削減できるとともに、外部給電機能を備えていれば災害時に非常用電源にもなります。公用車を順次、電動車化すべきでは。</p> <p>(4) 自動車メーカー等と電動車を活用した災害時連携協定の考えは。</p>	町長 副町長 管財契約課長 危機管理課長 担当課長

5月23日 午前・午後11時40分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
2. 魅力的な商業施設の誘致を	<p>第6次杉戸町総合振興計画策定時に行った「町民アンケート調査」では、「町に不足しているところ」の問いに対し、「買い物の便が悪い」と回答した方が29.7%と最も高い結果でした。</p> <p>また、令和4年3月に改定された杉戸町都市計画マスタープラン策定時に行った「若いみなさんが考える杉戸町のまちづくりに関するアンケート調査」では、「地域活性化に向けた取組について」の問いに対し、「小売店（スーパー・ホームセンター等）や病院などの施設の充実」が最も高い54.1%という結果になっています。</p> <p>このような結果に対し、町の現状を見ると、町内の食料品スーパーは、泉地区、西地区、中央地区と閉店が相次ぎ、東地区、南地区、泉地区は1店舗もありません。近隣市町と比較してみると、杉戸町は人口当たりの店舗数も少なく、買い物の利便性は大幅に低下しています。</p> <p>以上を踏まえ、町は町民のニーズに目を向け、移住定住の決め手ともなりうる魅力的な商業施設（ショッピングセンターやスーパー等）の誘致を早急に進めるべきと考えますが、町長の見解を伺います。</p>	町長 副町長 産業振興課長 担当課長